

# 2011 年度久宝寺緑地活動報告書

## 報告書

報告日:2011 年 11 月 7 日

フィールド名: 久宝寺緑地 (レッツ久宝探検隊)
リーダー名:
参加者名: スタッフ:上田、山本(勲)、伊東 来訪者:約 120 人
日程: 11 月 6 日(日) 9:30~16:30 11 月の活動としてアースデイに参加
活動結果 1. アースデイに参加して“ドングリを育てて森づくりを体験”のイベント実施 牛乳パックを利用した育苗ポットを 60 個位用意し、来訪者にクヌギのドングリを植えて貰い自宅に持ち帰って育ててもらう。(2013 年春に回収し御杖村に植樹予定) 2. 御杖村で採取の下記種子をポリポットに植えた。久宝寺緑地で 2013 年春まで管理 オニグルミ、ミスナラ、アカシデ、クマシデ、ヒメシヤラ、ミスメを各 20 ポット ハクウンボク、ガマスミ、タンナサワフタギの 3 種類を計 20 ポット 3. アースデイの夜のイベント“キャンドルナイト”の準備作業に参加

## 感想&特記事項 画像添付を別添でお願いします。10 枚程度まで。

当日の天気は数日前から雨の予報。覚悟して会場へ向かったが段々明るくなり、結局雨には見舞われなかった。強力な晴れ男がいたのではと思うが、いずれにしてもラッキー。

伊東が折角預かった御杖村の種を自宅に忘れ、取りに走るというハプニングもあったが、11 時からイベント開始。会場はかなりの人出で、少し外れた位置にあった聚のテントにも沢山の人が訪れてくれた。(隣のテントで小枝に止まる小鳥の工作をやっており、子供たちが沢山来てくれたのもよかったのでは)。今年秋植えた交野森のドングリ(アベマキ)がたまたま芽を出していて、会場に持ち込んだが、来訪者が珍しそうに見てくれ特に子供たちに喜んでもらった。

育てた後の植樹にも参加をお願いしたが、何人かは行きたいとの回答で、その方たちは電話番号も記入してくれたので、要フォロー。

途中八尾土木事務所の中須賀所長と所員の方、美交の福田専務も激励に来ていただいた。予定した50パックは勿論、予備のパックも使用し午後2時頃終了。説明や植え方の指導をもらった上田さん、山本さんは大忙しでしたが、いろいろな準備をしていただいた久宝寺緑地の松尾さんはじめ、いろいろな方の協力感謝。どれくらい帰ってくるか楽しみです

終了後久宝寺の育苗小屋で、御杖村から持ち帰った様々な種子をポリポットに植え付け、松尾さんに管理をお願いした。

最後に夜のイベント“キャンドルナイト”の準備を手伝い、帰途に着いた。